

# 家族ケア論

ナンバリング:N3-S2-J10

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座, 成育看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

## ・学修方針(講義概要等)

家族ケアに必要な知識として、家族の機能・家族を理解するための諸理論を学ぶ。また、臨床の場や在宅・地域で出会う様々な家族への支援方法について、事例を用いて実践を振り返りながら学ぶ。

## ・教育成果(アウトカム)

これまで学んできた看護専門領域における患者・療養者への看護・支援をふまえ、家族を一つのシステムとして捉え、家族の関係性に言及することができる。また事例を用いて家族への援助方法を学ぶことにより、困っている様々な家族に出会うときに支援を行うための家族へのかかわり方、支援方法の基本が理解できる。

### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティーにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

## ・到達目標(SBO)

1. 家族の定義・機能・構造について概説できる。
2. 家族をシステムとしてとらえ、家族介入の基本を概説できる。
3. 地域で暮らす療養者等の家族のケアニーズについて、その家族の価値観、住んでいる地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。
4. 家族の発達段階に応じた家族支援の展開方法を説明できる。
5. 事例を通して療養する人と家族の健康問題に対して、その意思を尊重した基本的な看護援助方法を説明できる。
6. 地域で暮らす療養者等の家族に必要な社会資源を複数挙げることができる。

## ・授業日程

### 【講義】

会場：マルチメディア教室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
5/29 金 4限	<p>【授業内容】地域に暮らす家族</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在における家族看護のニーズを理解し、家族を見る視点を説明できる</li> <li>・地域で暮らす家族集団を理解するための理論を活用した家族看護の展開の方法と介入方法を理解する</li> <li>・災害における家族のレジリエンスを高める援助を説明できる</li> <li>・地域連携におけるサポートシステムの構築の必要性が説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修:90分】教科書①の「在宅療養の場における家族のとらえ方」について復習する</p> <p>【事後学修:120分】災害における家族看護の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授

6/5 金 3限	<p>【授業内容】子どもを持つ家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児の出生によって家族が受ける影響を理解し、家族への援助方法を説明できる</li> <li>・出生前の家族を促す準備教育を説明できる</li> <li>・出生後の育児支援(家族アセスメントの視点と援助)を説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】2、3、4、5、6</p> <p>【事前学修:90分】2年生で履修した科目を振り返り、妊産婦とその家族を支える看護について復習する</p> <p>【事後学修:150分】出生後の育児期にある家族に対して、家族アセスメントの視点を踏まえた育児支援についてまとめ、提出する</p>	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
6/8 月 1限	<p>【授業内容】慢性の健康問題をもつ人と家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態や疾病が家族の生活や対象者の関係性にどのように影響するかを考え、必要な家族看護を理解する</li> <li>・療養の場を移行する際の支援・調整について説明できる</li> <li>・外来通院中の療養者の家族への援助方法を説明できる</li> <li>・地域連携における家族看護の役割を説明できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】5、6</p> <p>【事前学修:90分】2年生で履修した科目を振り返り、地域療養を支える制度について復習する</p> <p>【事後学修:120分】慢性の健康課題をもつ人と家族への支援方法の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 五日市 瑠美子 助教
6/12 金 5限	<p>【授業内容】障がい者と家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者と家族が受ける影響を理解し、家族への援助方法を説明できる</li> <li>・障がい者と家族を支える対策(法律・施策)を説明できる</li> <li>・多職種が連携した支援システムを構築している機関・職種を列挙できる</li> </ul> <p>【関連するSBO】5、6</p> <p>【事前学修:90分】2年生で履修した関連した科目を復習し、障がいのある人の家族が受ける影響を考えてくる</p> <p>【事後学修:120分】障がい者家族を支える地域の資源の要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
6/16 火 5限	<p>【授業内容】青年期、成人期にあるビジネスケアラー(働きながら家族を支える人)と家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスケアラーが置かれている生活・就労・家族背景を説明できる</li> <li>・就労と介護の両立が家族システムに与える影響を説明できる</li> <li>・両立支援に活用できる社会資源を挙げ、活用できる援助を考える</li> </ul> <p>【関連するSBO】2、4、5、6</p> <p>【事前学修:90分】ビジネスケアラーに関するニュースや報道を確認し、働きながら家族をケアすることによる課題を考える</p> <p>【事後学修:150分】家族アセスメントの視点を踏まえ、ビジネスケアラーの仕事と介護の両立支援についてまとめ、提出する</p>	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
6/23 火 5限	<p>【授業内容】難病療養者・家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療依存度の高い人の家族が受ける影響を理解し、家族への必要な援助方法を説明できる</li> <li>・地域で暮らす難病を持つ人と家族を支える地域のネットワークで体制を整える方法を考えることができる</li> </ul> <p>【SBO】3、5、6</p> <p>【事前学修:90分】2年生で履修した関連した科目を復習し、医療依存度の高い人の家族が受ける影響を考えてくる</p> <p>【事後学修:120分】地域で精神疾患をもつ人と家族を支える要点をまとめる</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
6/25 木 5限	<p>【授業内容】障害のある子どもと家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性疾患をもつ子どもと家族の特徴を理解できる</li> <li>・子どもと家族のセルフケア能力を高める援助について述べるができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】4、5、6</p> <p>【事前学修:90分】2年生履修の小児看護方法論の「急性期にある小児の看護」「慢性期にある小児の看護」について復習する</p> <p>【事後学修:120分】子どもと家族への支援方法について、子どもの発達段階に応じた内容でそれぞれまとめる</p>	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師

6/26 金 1限	<p>【授業内容】在宅でのエンド・オブ・ライフ・ケアを受ける療養者と家族への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅でエンド・オブ・ライフ・ケアを受けることによる家族への影響を理解し、家族に必要な援助方法を説明できる。</li> <li>・地域でエンド・オブ・ライフ・ケアを受ける療養者と家族を支える体制を整える方法について考えることができる。</li> </ul> <p>【関連するSBO】3、4、5、6</p> <p>【事前学修:90分】2年生で履修したエンド・オブ・ライフ・ケアに関する科目・演習について復習する。</p> <p>【事後学修:120分】在宅でのエンド・オブ・ライフ・ケアを受ける療養者と家族への支援について要点をまとめる。</p>	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
-----------------	---	----------------------

・教科書・参考書等

		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論(1) 地域療養を支えるケア 第8版	臺有佳 他 編	メディカ出版	2025
教	ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論(2) 在宅療養を支える技術 第3版	臺有佳 他 編	メディカ出版	2025
参	系統別看護学講座 別巻 家族看護学 第2版	上別府圭子 他	医学書院	2024
参	家族看護学 理論と実践 第6版	鈴木和子 他	日本看護協会出版会	2025
参	看護学テキストNiCE 家族看護学 臨床場面と事例から考える 改訂第3版	山崎あけみ・原礼子 編	南江堂	2022
参	家族看護学 第2版	星直子 編 他	中央法規出版	2016

・成績評価方法

【総括的評価】筆記試験80%、提出課題20%により総合的に行う。提出物の評価基準は授業内で提示する。								
【形成的評価】各回の講義において、振り返りシート提出を求め、学修の成果を確認する。								
DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
3.5.7.8	1~6		80					80
3.5.7.8	3.4.6			20				20
合計		0	80	20	0	0	0	100
(備考)								

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <p>講義の中に適宜学生間でのディスカッションを取り入れながら授業を行う。また授業に関する質問等はレスポンスカード(WebClass)で確認し、全体に伝えるべき内容は次の授業で話題とする。課題について、全体に共通する解説はWebClassで公表するとともに、WebClassを通じて個別にコメントする。</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>保健師(別表1):公衆衛生看護学 個人・家族・集団・組織の支援 看護師(別表3):専門分野 看護の統合と実践</p> <p>【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】</p> <p>当該科目に関連する実務経験の有無 有</p> <p>病院看護師、地域における保健師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。</p>
---

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(EPSON EB-L610WVPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ(ELMO PX-10)	1	講義用資料投影